



鈴鹿市立明生小学校

# 明生の旗高く

＜ 学校教育目標 ＞

地域とともに  
明るく元気に生きる  
明生の子

## 交通安全教室

5月18日(月)に全校児童が交通安全教室を実施し、体育館で交通教育指導員の方から自転車の安全な乗り方やルールを学びました。

最初にDVDを視聴した後、交通安全カルタを使って、車から見た死角や左折時の巻き込み、駐車場から出てくる車に気を付けるなど、子どもたちが日常で遭遇しそうな場面を例に出しながら説明をしてもらいました。また、ヘルメットの正しい被り方や、自転車を使って一時停止の仕方なども教えてもらいました。

最近、学校へ「子どもたちの自転車の乗り方が危ない」と、ご指摘の連絡が入っています。子どもが飛び出して、あわや事故になるところだったという連絡もいただきました。それを受けて、学校では朝の学習の時間にオンラインで全校へ指導を入れるとともに、各クラスでも指導を行いました。

「自分の命は自分で守る」ことが必要です。子どもたちには交通ルールをしっかりと身につけ、事故にあわない安全な自転車の乗り方をしてほしいと強く願います。学校では引き続き子どもたちへの指導を続けていきますが、この機会に、ご家庭でもお子様と自転車の乗り方について話をさせていただきたいと思っております。大切なお子様の命を守るためによりしくお願いいたします。

また、日が長くなり夕方遅くまで公園等で遊んでいる子がいます。明るいといても夕方は5時半には帰宅させるようにしてください。

### 【交通安全指導員さんの話】

#### ＜自転車の安全な乗り方＞

- ・交差点では一時停止をし、絶対に飛び出さない。
- ・自転車は左側通行する。
- ・車には運転手から見えない死角がある。
- ・駐車場から出てくる車に注意する。
- ・車が左折するときは、巻き込まれる危険がある。
- ・自転車に反射板をつける。
- ・万一、事故した場合は、大人に知らせる。

#### ＜ヘルメットの正しいかぶり方＞

- ・あごひもは、指が一本入るくらいにしめる。
- ・左右にグラグラしていないか確かめる。
- ・頭にフィットするヘルメットをかぶる。



# 第1回 学校運営協議会

22日(金)に第1回学校運営協議会が開催されました。この日は、1年間の学校運営の取組(学校経営の改革方針)や学校関係者評価の評価指標、学校予算について協議していただきました。また、協議の中で、子どもたちの非認知能力(やりぬく力、自制心、自己肯定感、社会性等)の育成について熟議を行いました。学校では様々な取組を行うことで子どもたちの非認知能力の育成を図っていますが、学校だけでは難しい面が多く、家庭や地域と連携した取組が必要であること。授業や行事だけでなく、日常の些細な場面でも、子どもたちを褒めたり認めたりすることで子どもたちの自己肯定感は育っていく。学校や家庭でできることはたくさんあるなど、活発な意見をいただきました。

第2回以降は、学校運営協議会での課題を受けて、地域協働活動委員会で課題解決に向けた具体的な取組を進めていただきます。

## 【委員名簿：敬称略・順不同】

たかい つとむ 高井 努	すぎた かつひろ 杉田 暁博	かどひら ひろし 門平 宏	きそう ひろし 喜早 寛	ごとう さおり 後藤 さおり
ふるいち 古市 ちひろ	まさき ゆうこ 間崎 裕子	かとう よしあき 加藤 慶昭		

アドバイザー：教育支援課 東浦 重人

# 学校ボランティアを募集します

明生小学校は、「読み聞かせ」、「学習支援」「草取りなどの環境整備」「登下校の見守り」など、たくさんの方にボランティアの登録をいただいています。ボランティアさんのおかげで、子どもたちは安全に快適で有意義な学習活動を行うことができ、大変ありがたく感じています。

今年度もボランティアさんを募集します。できる時にできる範囲で構いませんので、ぜひ、たくさんの方にご登録いただきますようお願いいたします。

詳細は、別紙「ボランティア募集」のチラシをご覧ください。

